

令和8年度全国学力・学習状況調査の結果について

1 調査の概要

(1) 調査期日 令和8年4月23日（木）

(2) 調査対象 国・公・私立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象とする。
 ①小学校調査 小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年
 ②中学校調査 中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校前期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(3) 調査内容

【小学校】

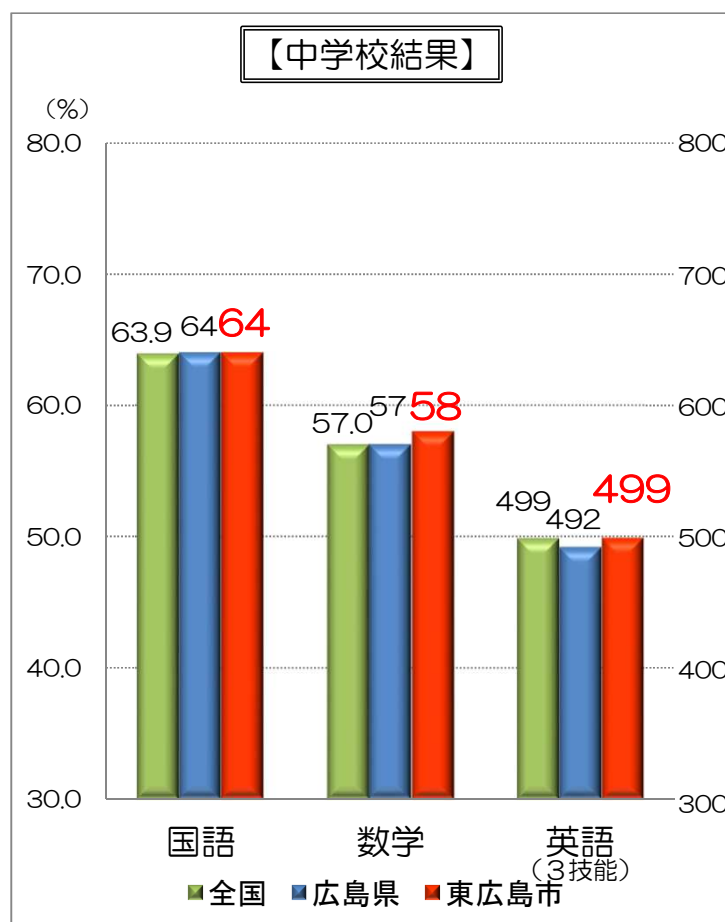
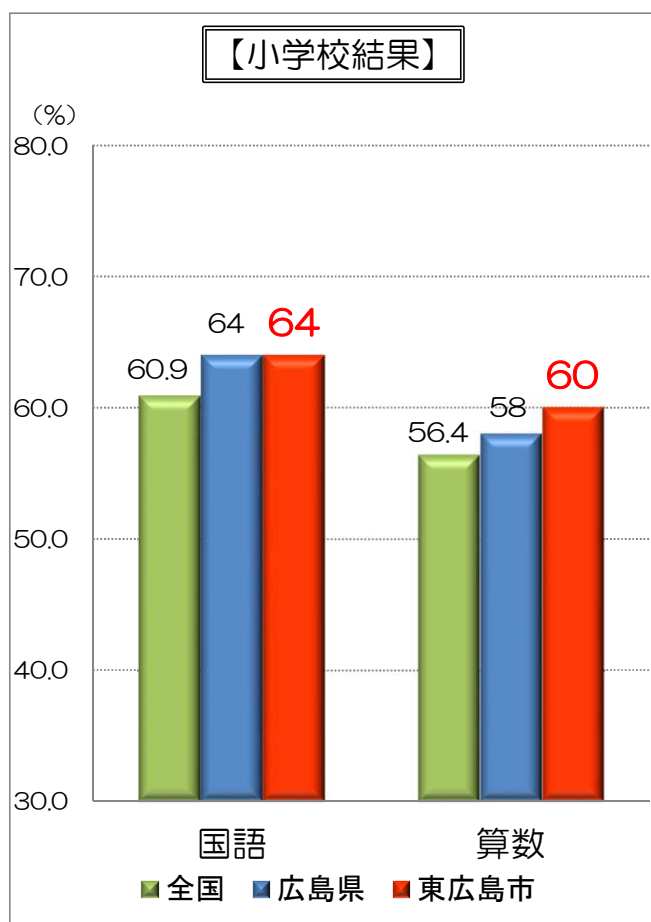
- ①国語及び算数における前学年までの学習内容（原則）の定着状況調査
- ②学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する児童質問調査
- ③指導方法や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する学校質問調査

【中学校】

- ①国語、数学及び英語における前学年までの学習内容（原則）の定着状況調査
- ②学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する生徒質問調査
- ③指導方法や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する学校質問調査

2 東広島市の調査結果の概要

（小学校結果及び中学校国語、数学については平均正答率 中学校英語については平均IRTスコア）

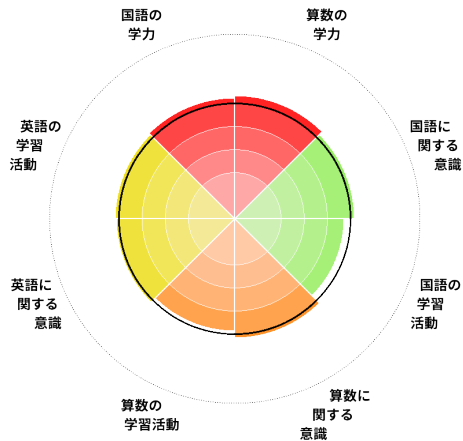


※平均IRTスコアとは、項目反応理論に基づき、問題の難易度を踏まえて算出した値です。

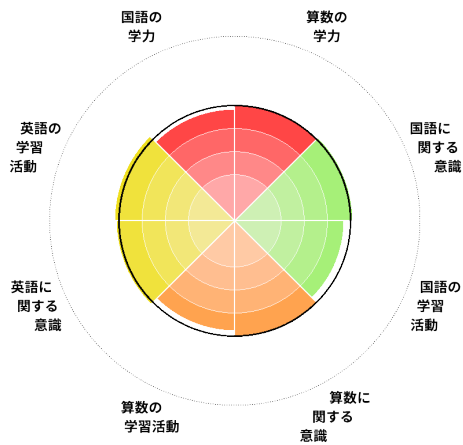
・以下の集計値／グラフは、次の調査日に実施した調査の結果を集計した値である。
4月23日（国語、算数） 4月24日～5月8日（児童質問）
※結果チャートは学校単位の集計値であり、児童単位の集計値とは結果が異なる場合がある。
※チャートの詳細については、別添「調査結果に関する補足説明 全国学力・学習状況調査結果チャートについて」を参照のこと。
※基準線（黒色実線）は全国平均（5.0）を示している。値が大きいくほど肯定的回答割合が高いことを示す。

学校数	児童数
32	1,773

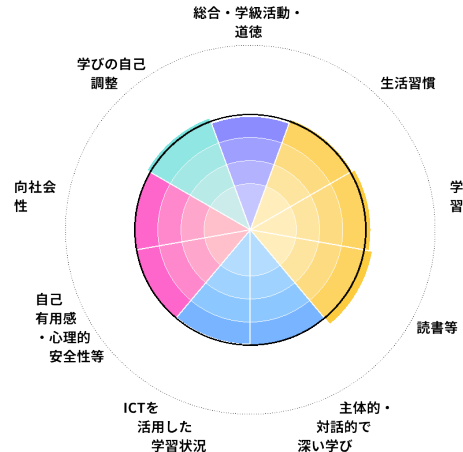
「教科を中心とした学力・学習状況」
(全国基準)



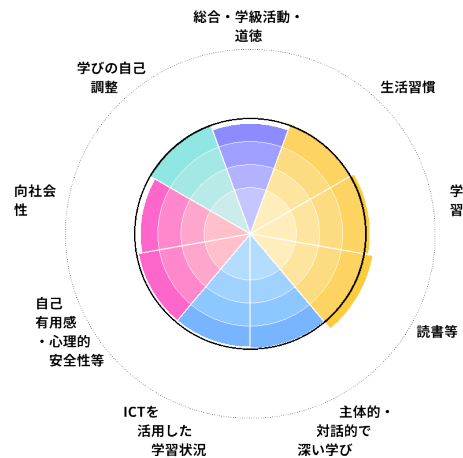
(広島県基準)



「その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）」
(全国基準)



(広島県基準)



＜令和8年度教科を中心とした学力・学習状況の領域名と児童質問番号の対応一覧表＞

領域番号	領域名	児童質問 対応領域・質問番号	スコア	
			全国基準	広島県基準
1	国語の学力		5.2	4.8
2	算数の学力		5.3	5.0
3	国語に関する意識	(52)(53)(55)	5.2	5.1
4	国語の学習活動	(54)(56)～(59)	4.7	4.7
5	算数に関する意識	(60)(61)(63)(64)	5.2	5.0
6	算数の学習活動	(62)(65)～(67)	4.9	4.8
7	英語に関する意識	(69)～(71)	5.1	5.1
8	英語の学習活動	(72)(73)	5.2	5.2

※領域番号1～2については、各教科の全国平均正答率を基準として比較したものである。
※領域番号3～8については、「小学校児童質問対応領域・質問番号」に表示した質問における「選択肢別の得点換算」の全国平均値を基準として比較したものである。

＜令和8年度その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）の領域名と児童質問番号の対応一覧表＞

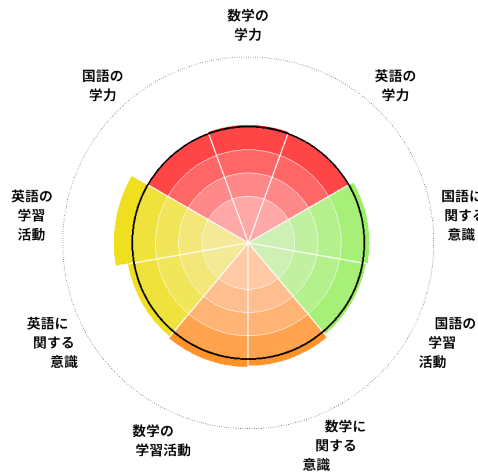
領域番号	領域名	児童質問 対応領域・質問番号	スコア	
			全国基準	広島県基準
9	総合・学級活動・道徳	(47)～(51)	4.9	4.8
10	生活習慣	(1)～(4)	5.1	5.0
11	学習習慣	(23)(25)	5.2	5.2
12	読書等	(26)～(30)	5.4	5.4
13	主体的・対話的で深い学び	(38)～(42)(44)(46)	5.0	5.0
14	ICTを活用した学習状況	(35)(36-1)～(36-4)	5.0	4.9
15	自己有用感・心理的安全性等	(6)～(9)(13)(15)(17)(20)(21)	5.0	4.9
16	向社会性	(11)(12)(14)(33)	5.0	4.8
17	学びの自己調整	(22)(43)	5.2	5.1

※領域番号9～17については、「小学校児童質問対応領域・質問番号」に表示した質問における「選択肢別の得点換算」の全国平均値を基準として比較したものである。

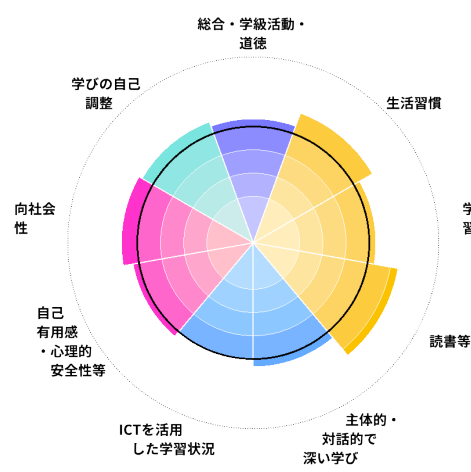
・以下の集計値／グラフは、次の調査日に実施した調査の結果を集計した値である。
4月23日（国語、数学） 4月20日～4月24日（英語3技能「聞くこと」「書くこと」「読むこと」） 4月20日～5月8日（生徒質問）
※結果チャートは学校単位の集計値であり、生徒単位の集計値とは結果が異なる場合がある。
※チャートの詳細については、別添「調査結果に関する補足説明 全国学力・学習状況調査結果チャートについて」を参照のこと。
※基準線（黒色実線）は全国平均（5.0）を示している。値が大きいくほど肯定的回答割合が高いことを示す。

学校数	生徒数
15	1,454

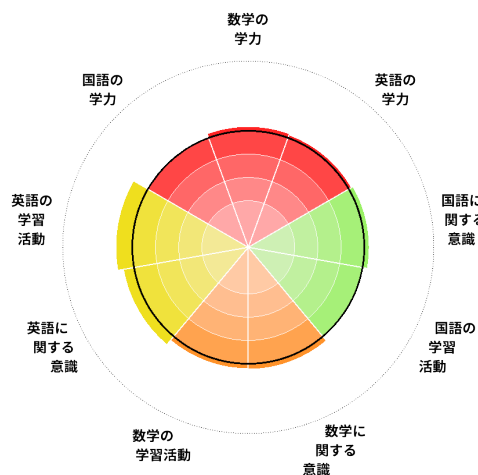
「教科を中心とした学力・学習状況」
(全国基準)



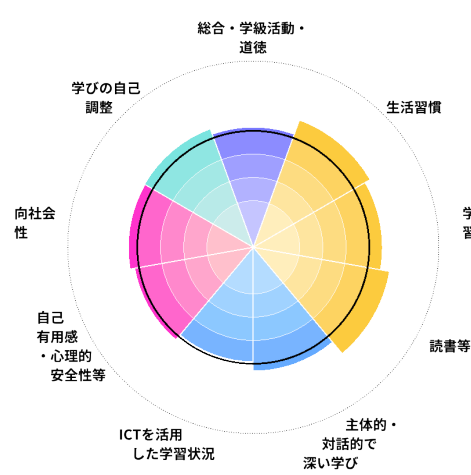
「その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）」
(全国基準)



(広島県基準)



(広島県基準)



＜令和8年度教科を中心とした学力・学習状況の領域名と生徒質問番号の対応一覧表＞

領域番号	領域名	生徒質問 対応領域・質問番号	スコア	
			全国基準	広島県基準
1	国語の学力		5.0	5.0
2	数学の学力		5.1	5.2
3	英語の学力		5.0	5.1
4	国語に関する意識	(52)(53)(55)	5.2	5.2
5	国語の学習活動	(54)(56)～(59)	5.2	5.0
6	数学に関する意識	(60)(61)(63)(64)	5.3	5.2
7	数学の学習活動	(62)(65)～(67)	5.4	5.2
8	英語に関する意識	(69)(70)(72)(73)	5.3	5.5
9	英語の学習活動	(71)(74)～(76)(78)～(80)	5.8	5.7

＜令和8年度その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）の領域名と生徒質問番号の対応一覧表＞

領域番号	領域名	生徒質問 対応領域・質問番号	スコア	
			全国基準	広島県基準
10	総合・学級活動・道徳	(47)～(51)	5.3	5.2
11	生活習慣	(1)～(4)	5.9	5.8
12	学習習慣	(23)(25)	5.3	5.6
13	読書等	(26)～(30)	6.3	6.0
14	主体的・対話的で深い学び	(38)～(42)(44)(46)	5.4	5.3
15	ICTを活用した学習状況	(35)(36-1)～(36-4)	5.0	4.9
16	自己有用感・心理的安全性等	(6)～(9)(13)(15)(17)(20)(21)	5.3	5.2
17	向社会的性	(11)(12)(14)(33)	5.7	5.4
18	学びの自己調整	(22)(43)	5.6	5.4

※領域番号1～2については、各教科の全国平均正答率を、領域番号3については全国平均IRTスコアを基準として比較したものである。
※領域番号4～9については、「中学校生徒質問対応領域・質問番号」に表示した質問における「選択肢別の得点換算」の全国平均値を基準として比較したものである。

※領域番号10～18については、「中学校生徒質問対応領域・質問番号」に表示した質問における「選択肢別の得点換算」の全国平均値を基準として比較したものである。